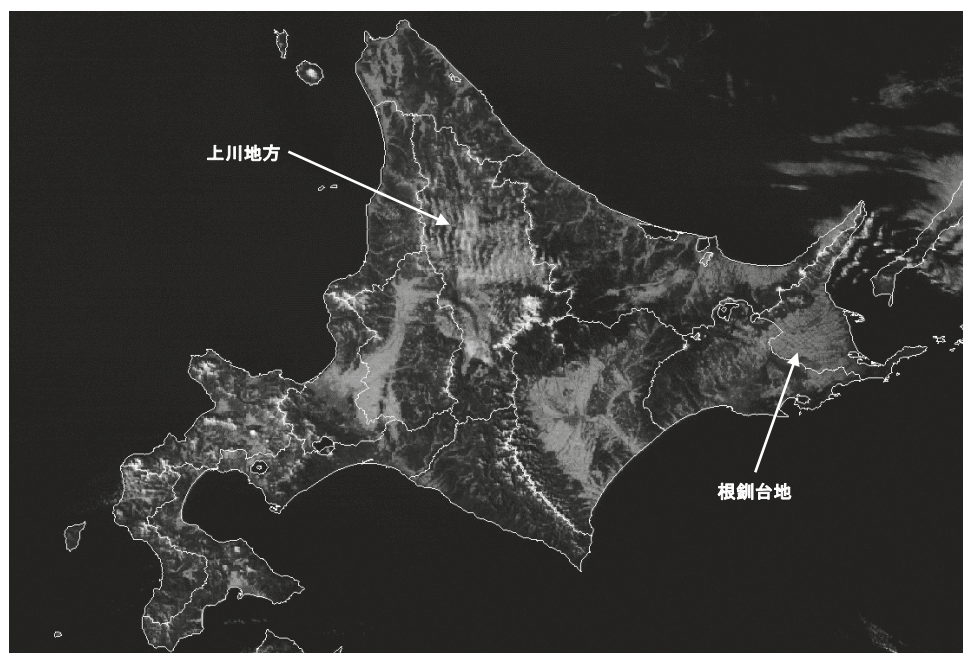
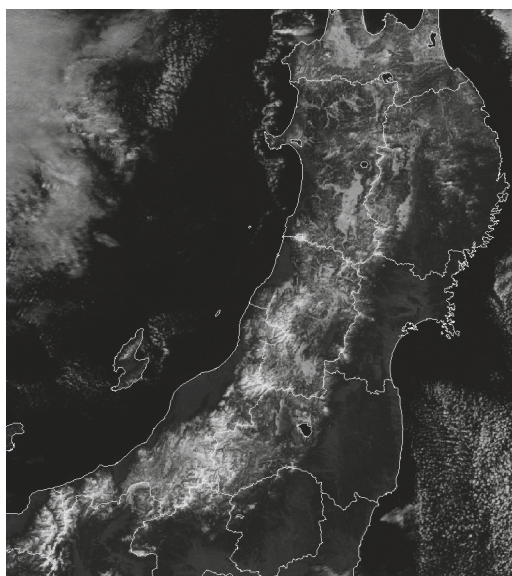


今月のひまわり画像—2023年1月

積雪の分布



第1図 2023年1月12日14時30分（日本時間）の北海道における可視画像。



第2図 19日11時00分の東北地方から北陸地方における可視画像。

可視画像は、雲や地表面によって反射された太陽光を観測した画像で、厚みのある雲や雪面などは太陽光を強く反射するため白く写る。

第1図は、波状雲が確認できる上川地方付近を除いて、ほとんど雲がなかった2023年1月12日14時30分（日本時間）の北海道における可視画像である。樹木の少ない平地・盆地の農地や草地、山岳地帯では、積雪が白く写っており、積雪の分布が一目でわかる。特に尾根沿いなどの山岳地帯ではより白く写っている。また、北海道遺産である根釧台地の格子状防風林もその模様が判別できる。

第2図は、19日11時00分の東北地方から北陸地方における可視画像であり、陸地にはほとんど雲がない。青森県では北海道と同様に平地・盆地も積雪があるが、秋田県より南では日本海側沿岸部の平地に積雪がない状況を判別できる。このように、ひまわり画像は雲だけではなく、積雪の分布も把握することができる。

（札幌管区気象台気象防災部予報課 西 峰雄）